

What's happening?

自分自身が感じた日本での就職活動

大学院人間・自然環境研究科
人間環境専攻2年
于懐鈞 ウカイケン
[中華人民共和国]

私は 2006 年から日本に留学し、卒業後は日本で就職するという目標を持っていました。しかし 100 年に1度と言われている経済危機の時期に当たってしまうとは、思ってもいませんでした。経済危機が1年遅く来てくれればよかったなと思いましたが、これは誰も予想していなかったことでしょう。

リーマン・ブラザーズ破綻を皮切りに、不況のニュースを毎日耳にしながら私の就職活動は始まりました。就職活動が始まる前、日本で就職したい外国人の為に経済産業省が主催している「アジア人財資金構想」に採用され、大学で約1年間日本の就職活動に関するビジネス日本語やビジネスマナーなどを勉強しました。そして自信を持って就職活動に臨みましたが、実際に始めてみたら、やはり現実は厳しかったです。今年の就職は「売り手市場」が一転「買い手市場」への対応が求められるようになり、企業等の採用活動は一層の「厳選採用」となることが予想され、留学生の私にとっても就職活動が大変になる事を意味しました。しかし、やるしかない自分自身のモチベーションを上げ、就職活動に臨みました。

ご存知のように日本の企業説明会は東京と大阪を中心に行なわれます。そのため1月から5月にかけて大阪に通う生活が始まりました。連日で数社の企業説明会を予約して大阪に宿泊したり、節約の為に始発のバスに乗り1日2社の説明会に参加し、日帰りすることもあり、とても大変でした。日頃運動不足だった私は、その時に体力があることはすごく重要なことだと痛感しました。また、私は方向音痴だった為、企業説明会の場所とは逆方向へ行ってしまい、タクシーに乗って時間ギリギリに到着したり、JR

に乗った際は駅名を聞き逃し、乗り過ぎてしまった事もありました。こういったミスをしてしまった時は反省し、今後二度と起こらないように気を付けました。

30社位応募し、内定をもらうまで後一步という最終面接まで進めたのは6社位で、そこで落ちてしまったことは日本での就職活動に慣れていない私にとって、とてもショックでした。先生や友達に相談したり、ストレスを解消する為に自分の好きなことをしたり、反省しながらまたやる気が出るよう努力しました。

日本のような就職活動は日本ならではのだとよく聞きました。確かに、体力や精神力、忍耐力などを鍛錬できる良い機会であり、就職活動の中で多くの企業を研究し得た知識は、将来の仕事に役立つと思います。就職活動を通して色々な事にチャレンジし、社会の厳しさを学び、今では自分自身が成長できたと思いません。不況の中、無事に内定をもらい来年から社会人として働く事が決まり、いつも応援して頂いている先生や友達に心から感謝しています。来年4月から日本で社会人として働き、ビジネス知識を学び、頑張っていきたいと思います。



大塚製薬工場でのインターンシップにて (右端が筆者)



大塚製薬工場でのインターンシップにて



「アジア人財資金構想」開講式の出発前 (右端が筆者)



徳島県南部での現地調査にて

海外体験記

シアトル滞在記

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔微生物学分野
村上 圭史 むらかみ けいじ

2007年4月より2009年9月までの2年半、アメリカ合衆国ワシントン州シアトルにある、ワシントン大学 (University of Washington) で研究を行う機会を得る事が出来ました。

シアトルは、アメリカ北西部に位置し、夏は涼しく冬は暖流の影響で、緯度の割には寒くなく、穏やかな気候の都市です。エメラルドシティの愛称で、湖と緑に囲まれた美しい街で、映画「めぐり逢えたら」の舞台にもなりました。マイクロソフトの本社が近郊にあり、Starbucks や Tully's の発祥の地としても有名です。また、マリナーズの本拠地でもあり、メジャーリーグ観戦を楽しむ事もできました。



キャンパス内の桜並木



セーフコフィールド



ラボのメンバー

ワシントン大学は、アメリカ西海岸最古の州立大学の1つで、春には桜が美しいキャンパスを持つ、35000 人もの学生を有する大学で、特に医学研究の面で高い評価を受けています。私の所属した、Department of Microbiology は、ユニオン湖に面した美しい場所にあり、細菌学だけでも10以上のラボがあります。細菌の細胞密度探知機構 'Quorum sensing' で有名な Greenberg 教授グループの、Dr. Parsek のラボで、緑膿菌のバイオフィーム形成と、cyclic-di-GMP との関連について研究を行いました。学部生も含めポジションに関係なく、皆が活発に発言を行うミーティングに刺激を受けるなど、様々な貴重な経験を積む事が出来ました。また、多くの友人が出来、充実した留学生活を送る事が出来たと思います。

最後に、このような機会を与えて頂き



ダウンタウンとスペースニードル



ヘルスサイエンスビル的一角

ました三宅洋一郎教授と、不在中に御迷惑をお掛けしました教室員の皆様に深く感謝致します。



レーニエ山



スカジットバレーのチューリップ畑

from University of

Washington